

不動産の問題まるっと解決！ おしえて底地くん



Q.底地を有効活用するにはどうしたらいいのでしょうか？

底地の地代も安定的な収益として魅力的ですが、底地と借地を一つにして制約のない完全な所有権にすることが資産としては有効活用しやすいです。そのため主な方法として、

- ・底地を借地権者さんに売却する（借地権者さんが所有権化）
 - ・借地権を地主さんが買い戻す（地主さんが所有権化）
 - ・底地と借地を第三者に同時に売却する（第三者が所有権化）
- などがあります。

(引用：https://www.sansei-l.co.jp)

ものしりのもり



モグラ

普段土の中に暮らすモグラは大きな手でトンネルを掘って巣を作ったり、土の中にいるミミズや虫の幼虫を食べて生きています。目はほとんど見えず、光を感じる程度だと言われています。モグラは目が退化した代わりに嗅覚が非常に発達しており、細かくにおいをかぎ分けることで、獲物との距離をつかむことができる「立体的な嗅覚」を持っていると言われています。また聴覚も優れており、わずかな振動を敏感に感じてエサを見つけることができます。

そんなモグラですが、ずっと土の中で生活しているわけではなく、ときどき地上に出てくることがあります。トンネルを掘って巣をつくる際に出た余分な土を地上に捨てていくためです。よくモグラのイラストに描かれるモコモコとした土はモグラ塚といって、まさにモグラが土を掻き出したものです。

一方で、「モグラは太陽に当たると死んでしまう」という通説を耳にしますが、それは間違いです。直射日光によって体温調節が出来ずに死んでしまうケースもありますが、地中に戻れず餓死してしまうパターンが多いのだとか。実際には縄張り争いに敗れたモグラが地上に追い出されてしまったなどの事情で地中に戻れなくなった際、目が見えないことから餌を確保できずに餓死してしまうのです。モグラはとんでもなく大食漢で、驚くことに1日に自分の体の大きさと同じぐらいの量の食料が必要です。しかも、餓死するまでのスピードが恐ろしいほど早く、空腹状態が半日以上続くと餓死してしまうそうです。あまり飼いたいと思う人もいないとは思いますが、ペットにしたら大変な生き物ですね。※実際、日本では許可を取らないと飼育できませんのでご注意ください！

底地・築古収益物件の情報お寄せください！



株式会社サンセイランディック

〒100-6921

東京都千代田区丸の内2-6-1 丸の内パークビルディング21階

TEL：03-5252-7515(営) FAX：03-5252-7516

Email：Info@sansei-l.co.jp

札幌支店

〒060-0003

北海道札幌市中央区北3条西2-2-1

NX札幌ビル7F

TEL:011-261-3960(代) / FAX:011-261-3955

仙台支店

〒984-0051

宮城県仙台市若林区新寺一丁目2-26

小田急仙台東口ビル8F

TEL:022-742-2411(代) / FAX:022-742-2412

武蔵野支店

〒180-0006

東京都武蔵野市中町1-11-4

武蔵野ニッセイプラザ5階

TEL 0422-38-7031 FAX 0422-38-7039

名古屋支店

〒460-0002

愛知県名古屋市中区丸の内3-20-17 KDX桜通

ビル10F

TEL:052-955-6380(代) / FAX:052-955-6389

関西支店

〒541-0041

大阪府大阪市中央区北浜3-5-29

日本生命淀屋橋ビル12階

TEL:06-4706-0040(代) / FAX:06-4706-0045

京都支店

〒604-8152

京都府京都市中京区烏丸通錦小路上ル

手洗水町659番地 烏丸中央ビル5F

TEL:075-241-0188(代) / FAX:075-241-0199

福岡支店

〒810-0001

福岡県福岡市中央区天神1-13-21

天神商栄ビル5F

TEL:092-718-0212(代) / FAX:092-718-0213

サンセイランディック WEBサイトへ

当社WEBページでは底地の専門情報を公開中です。Q&Aや問題解決事例など、豊富なコンテンツをご用意しておりますので是非ご覧ください。

